

市議会だより

70



△葉っぱを使って草笛体験。みんな音が鳴りました！

～体験活動で地元の自然を満喫～

6月15・16日、皆瀬小学校の4年生の皆さんが、とことん山キャンプ場で一泊二日の宿泊体験を行いました。この事業は、コロナ禍だからこそ地元資源を活用した活動をと、昨年から行っているものです。

初日は、森林インストラクターの酒井浩さんを講師に迎えた自然観察会や野外炊飯、翌日は地域散策などのさまざまなレクリエーションを楽しみながら、湯沢が誇る大自然を満喫していました。

第2回定例会

◎特集：出張!!なんでも意見交換会

【移住者×総務財政常任委員会】…… P.2・3

一般質問…… P.4～7

定例会・補正予算概要…… P.8・9

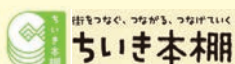
議決結果一覧表、賛否一覧表…… P.10・11

令和3年度政務活動状況・関係私企業…… P.12

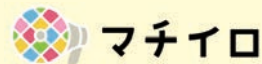
「議員としゃべろうマチトーク!!」開催・

「出張!!なんでも意見交換会」実施報告…… P.13

議会のうごき ほか…… P.14



ちいき本棚
スマートフォン・タブレット用アプリ「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧になれます。



マチイロ
スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」がご覧になれます。



特集

出張!! なんでも意見交換会

移住者

X

総務財政常任委員会

湯沢市議会の新たな取り組みとしてスタートした「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」今回は、湯沢市に移住された7名の皆さんから、「移住者が感じる湯沢市」について語っていただきました。



Interview
湯沢市に移住された皆さん



湯沢市の魅力を もっとと広く もっと大胆に もっと効果的な方法で 積極的に情報発信することが必要

Q. 移住する前の湯沢市の印象は?

■率直に言つと、湯沢市ってどこ? 聞いたことがなかった ■自然が豊かというイメージ ■都会に比べると別の湯沢(越後湯沢)がやはり有名

Q. Uターンして、変わったな(変わらないな)と感じるところは?

■サンロードはもっと賑わっていたし、国道沿いもきらびやかでたくさん飲み屋があった ■病院が中心部にあり多くの人が歩いてた ■空き家が非常に目立つようになった ■変わらないのは秋田県な

らではの人間性で、「どうせ無理でしょ」から始めるところが相変わらず

Q. 移住した後、何か(生活面・習慣など)でギャップを感じたことは?

■除雪作業を指す言葉は「雪かき」が一般的だと思っていたが、雪寄せや雪下ろしなど、関連する言葉がたくさんあることに驚いた ■首都圏にいるときはゴミの分別が大雑把だったが、湯沢市は有料(ゴミ袋)かつ細かく分別されていて驚いた ■移動はどこに行くにも車が必要 ■基本的に道が暗い

Q. 湯沢市に住んでみて、ずばり衝撃を感じたことは?

■ゴミを出すときに町内名と氏名を書くことに驚いた ■電子マネーを使える場所が意外と多くあること ■市の税金をキャッシュレス決済で納付できると子どもとすれ違ふとあいさつをしてくれる都会だとほとんどない ■湿度が高く、冬は寒くてびっくり ■気温と湿度のバランスに慣れることに苦労した



Q. 湯沢市で便利、不便と感じることは？

■人が少ないところ ■飲食店に並ばなくても入れる
 ■湯沢駅前など、駐車場のほとんどが無料なところ
 ■都会に住んでいると騒音を気にしながら生活しているが、その心配がほとんどない ■チャイルドシートの貸し出しを無料で受けられるなど、子育ての様々な支援を受けられる反面、それらの情報がありにも少なすぎる ■市のホームページでオープンデータを公開しているが、活用しやすいデータ形式で様々なデータをもっと公開してほしい

Q. 数ある自治体から（移住先として）湯沢市を選んでもらうにはどうあるべき？

■首都圏にいた時と比べると、市は市、民間は民間ということを非常に強く感じる お互い知恵を出し合ってやればもっと良くなるはず ■地域の活動に参加させていただき、違う世代の方との繋がりもできてとてもいい機会だった 自分が参加したいと思ったときに、そうした情報入手できるかということも重要ではないか ■もう少し効果的な情報発信にお金をかけてもいいのではないか ■歴史ある湯沢市の七夕絵どうろうまつりや犬っこまつりなどを今後も続けていくためにも、アーティストの街として、全国からデザイナーを呼び込んで一緒に盛り上げていくなど、大胆な発想の仕方でも積極的に情報発信し、湯沢市を売り込んではどうか ■いつも感じるのは、田舎にいれば飢えることがないということ 稼げなくても山に行けばたくさん食べ物があるからメンタル的に気楽 ■関東圏にいた際によく教育関係でメディアに取り上げられていた秋田県「秋田県教育」という部分で情報発信できることは強みだと思う ■知らない土地に来て家族4人で生活しているが、近所の方がとても優しく、野菜のお裾分けをいただいたり、家庭菜園の指導してもらったり、地域との繋がりは家族にとってもありがたい こういう部分を発信するのは難しいと思うが、都会にはない田舎のとても良いところ

**出張！なんでも意見交換会にご協力いただきました
 ました、湯沢市移住コーディネーターの山脇
 久美子さんへインタビューをさせていただきました。**

委員長 移住コーディネーターとしてのお仕事は？

山脇 湯沢市へ移住を検討されている方の相談対応を行っています。また、湯沢市を知ってもらうために湯沢市の様子をSNSで情報発信をしています。

委員長 今回、オブザーバーとしてご参加いただきましたが、意見交換会の感想をお聞かせください。

山脇 どの方の意見も大きくうなずくことばかりでした。移住を検討している方々にとって、今回出た意見はとても参考になると思います。

委員長 山脇さんが普段、相談を受けた際に意識していることは何でしょうか？

山脇 ーターンの方にはまず雪が大変ですよ、とお伝えします。雪を上回る魅力が湯沢市に感じていただけたら良いですね。あとは検討している方の知りたい情報を良い点も悪い点もありのままにお伝えするように気を付けています。



委員長 山脇さんには、本市へ移住された皆さんや移住を希望される皆さんの懸け橋となつて活躍いただくことを期待しております！ありがとうございます。ございました。


令和4年

第2回 定例会

6月6日から6月24日までの19日間の会期で第2回定例会が行われました。

本定例会では、人事案件、条例の一部改正および令和4年度補正予算など、議案20件、陳情9件について審議しました。また、13・14日に開かれた本会議では、6人の議員が一般質問を行い、市政全般についてたどしました。

一般質問

 各議員の一般質問の様子をYouTube動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
6月13日	高橋 健 (一括)	◇脱炭素社会実現に向けた取組について ◇観光と街づくりについて ◇教育現場における新型コロナウイルス感染症対策について	P. 5
	石川 隆一 (分割)	◇コロナ禍における中小企業支援と経済対策について ◇マイナンバーカードの普及と活用について ◇冬期除雪体制について ◇山田地区周辺における豚舎の臭気対策について	
	藤田 健志 (分割)	◇湯沢駅周辺複合施設等整備事業について ◇観光行政について ◇湯沢文化会館機能向上事業について	P. 6
	高橋 達 (一括)	◇どうする 情報発信 ◇どうする 湯沢の農業（水田活用の直接支払交付金について） ◇どうなる コロナ禍の影響に対する産業支援 ◇どうなる 住宅の克雪化対策支援 ◇どうなる 秋の宮山荘 ◇どうなる 公共施設エリア別再編計画（院内地区センター周辺エリア）	
6月14日	高橋 克己 (分割)	◇脱炭素先行地域に向けた取組について ◇中学校の部活動について	P. 7
	大山 豪 (一括)	◇空家等対策について ◇学校教育におけるICT活用について ◇学校再編計画について	

※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆脱炭素社会実現に向けた取組について

質問 総発電出力が市町村別で全国2位となる見込みの地熱開発事業だが、開発による市民への恩恵や市民サービス向上にどのようにつながるのかを伺う。

答弁 安価な電力の提供にはルール上、非常に難しい高いハードルがある。地域の経済にもつと波及効果が出るように今後もしっかりと検討していきたい。

◆観光と街づくりについて
質問 道の駅おがち「小町の郷」周辺整備の先にある、具体的な観光と街づくりのビジョンを伺う。

答弁 周辺整備や施設のリニューアルに伴い、本市の観光案内の中核を担う施設として、市内観光地への誘導や周遊観光ルートの提案、地元の特産品やグルメの案内など、観光客に提供する情報の精度や質を上げ、サービスと満足度の向上を図り、観光誘客のさらなる拡大に努めたい。災害時には他県などの広域的な応援部隊の結集拠点になり得ると考えており、湯沢



たかはし けん 議員



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

市地域防災計画においても指定緊急避難場所として位置付けている。まずは道の駅おがちを広域的な防災拠点として整備することが大前提であるので、ハード面を含め、その機能の強化については関係機関とこれから協議していきたいと考えている。

◆教育現場における新型コロナウイルス感染症対策について

質問 本市における教育現場でのマスク着用について、独自のマニュアルやガイドラインがあるのか伺う。

答弁 現在、本市独自のマニュアルやガイドラインはないが、国からの通知などを児童生徒や保護者の方にも周知した上で、教師用のフェイスシールドなど本市独自の対応を今後検討したい。

◆コロナ禍における中小企業支援と経済対策について

質問 飲食店緊急支援金給付事業の効果と課題について伺う。

答弁 緊急的に実施したことにより、事業継続に一定の効果があったと推測している。今後は、感染予防対策を強化しながら消費の拡大につなげる施策が必要と考えている。

質問 売上の減少率や固定費は経営内容によって異なるため、規模に応じた支援の枠組みを検討すべきではないか。

答弁 制度設計する際、一律で給付する部分を少なくし規模に合わせた支援を考え検討したい。

◆マイナンバーカードの普及と活用について

質問 マイナンバーカードの交付率と、普及に向けた取り組みについて伺う。

答弁 5月31日現在の交付率は40・9%。申請時来庁方式の導入や各総合支所での申請サポートのほか、自治会などの要望による出張申請サポートを実施し、交付率の向上を目指している。

◆冬期除雪体制について

質問 会計年度任用職員として雇用している除雪オペレーター

の人員確保と、除雪体制について伺う。

答弁 高齢化や若年層の就労希望者の減少により、現行の体制による除雪業務の継続は困難になることが予想される。一定の除雪水準を維持する体制の構築が課題であり、委託業者などと一緒に取り組んでいきたい。

◆山田地区周辺における豚舎の臭気対策について

質問 山田地区の自治会や住民から、継続して豚舎の臭気に関する影響の相談が寄せられている。行政の対応について考えを伺う。

答弁 発生元と判断される事業者には対策を行うようお願いを続けている。他自治体の臭気対策と同様の方法が導入できないか協議するとともに、引き続き相談があった際には適切に対応していく。



いしかわ りゅういち 石川 隆一 議員



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

一般質問

◆湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

質問 今後の「市民会議」での協議内容とその組織の在り方について伺う。

答弁 設計から運営までを一括で行う民間事業者を公募する際の重要な情報を含んでいるため、非公開にて開催していく。また、任期を令和5年3月まで延長し、協議を継続していく。

質問 この事業の財源の内訳について伺う。

答弁 概算事業費は約40・8億円と試算しており、特定財源として国庫補助金および地方債の活用を予定している。

◆観光行政について

質問 理想的な通年観光について市長の考えを伺う。

答弁 冬期の閑散期を充実させるため、雪を使ったアクティビティや屋内の体験施設などの利用推進、また、冬の食や食材も活用し、理想とする通年観光に結び付けていく。

質問 市内の観光推進関係団体との連携について伺う。

答弁 観光推進関係団体の果たす役割は非常に大きく、団体運営や方向性、効果的な相互協力の在り方についても引き続き十分な協議を行い、連携強化に努

めていく。

◆湯沢文化会館機能向上事業について

質問 これまでの経緯と想定される予算規模を伺う。

答弁 建設から40年以上が経過し老朽化が進行しており、安全・安心な施設利用と利便性の向上への対応が急務となっている。予算規模は20・9億円を想定しており、工事期間は2カ年程度と捉えている。

質問 「音楽のまち」ゆざわの推進との関連性について伺う。

答弁 音楽の持つ力というものは大きいと思っている。自由に弾くことができるピアノや、音楽コンクールでの優勝など活躍した記録を展示する「栄光の棚」の設置など、文化会館のリニューアルに併せて音楽のまちの輪を広げていきたい。



ふじた たけし 藤田 健志 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆どうする湯沢の農業
(水田活用の直接支払交付金について)

質問 交付金の厳格化に伴う影響について伺う。

答弁 今回の厳格化には、作業を行う担い手農家が対応しきれず、利用権設定や三作業受委託の解約または更新しない事態が懸念され、返還を受けた地主も作付けを行えず、結果として耕作放棄地となってしまう可能性が高いものと想定している。

また、国ではブロックローテーションを推奨しているが、大豆やソバについては、排水対策を講じて作付けしているため水持ちしない状態となっており、水稲と転作物を交互に作付けできるように整備を繰り返すことは、コストや労力の面で経営上見合わず、難しいものと考えている。

このような状況から、直接支払交付金を受けることができないケースが発生し、農家の収入が大幅に減少することを危惧している。

質問 本市の対応として考えられることは何か伺う。

答弁 制度について農家に周知していくとともに、近隣市町村の状況や県内における影響について情報収集を行い、市長会などを通じ、県や国に対して現場の課題や地域の特性を伝えていくことにより、柔軟な制度運用が図られるよう要望していきたい。

質問 市長の率直な意見を伺う。

答弁 中山間地域の農地が多数ある本市にとって、この厳格化において交付金の対象外となるということであれば、切実な問題であり、現場の声を必ず国に届けたいと考えている。



たかはし とおる 高橋 達 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

一般質問

◆脱炭素先行地域に向けた取組について

質問 脱炭素社会に向け、市民との連携について伺う。

答弁 各団体、市民を対象とした啓発セミナーの開催、広報紙などで周知を図る。

質問 ゼロカーボン・ドライブに対応した公用車の購入の費用について伺う。

答弁 プラグインハイブリッド車4台、電気自動車1台の購入に約2600万円、充電設備などに約1900万円である。

質問 市内二カ所の地熱発電所の発電量は、現在どのようになっているか。

答弁 7万4千999キロワットで、一般家庭約14万6千世帯を賄える計算になる。

質問 本市に対応した小水力発電設備で水素を作り、庁舎で発電すれば、100%自前のエネルギーでプラグインハイブリッド車の充電も可能と思うがいかがか。

答弁 エネルギーを水素に変換するということについては、今後注目していきたい。

◆中学校の部活動について

質問 生徒数の減少、指導者不足などで休部状態になっている部があるか伺う。

答弁 ここ10年で、市内3校において4つの部が休部となった。

質問 全国中学校体育大会に地域チームの参加が可能となる。本市の対応について伺う。

答弁 国、県、他市の動向を注視し、本市の対応を検討していく。

質問 保護者やボランティアが指導者を務めるのは限界がある。行政でしっかりした指導者の配置が必要と考えるがどうか。

答弁 国、県そして本市として、支援策をとらなければと考えている。



たか はし かつ み 高橋 克己 議員

湯沢市議会 ユーチューブチャンネル QRコード 一般質問の動画をご覧になれます。

◆空家等対策について

質問 空家等の実態調査について伺う。

答弁 地図情報事業者と契約し、住宅地図情報から作成された基礎資料に基づき、現地調査で空家の状況を確認しているほか、住民異動の届出から空家の情報を収集するなど、随時空家調査を行い台帳の更新を行っている。

質問 民法第233条および不動産登記法の改正と、相続土地国庫帰属法の制定に関する情報提供、周知・啓発について伺う。

答弁 民法については、令和5年4月に改正法が施行されることを受け、広報紙およびホームページなどを通じて情報提供をしていく。また、登記法と帰属法については、法の施行に併せ、市ホームページや納税通知書発送時にリーフレットを同封するなど、周知に努めていく。

質問 空家バンクなどの事業以外で、空家等の利活用の促進について施策などを検討されているか。県の空家相談機関連立と併せて伺う。

答弁 急増する空家の抑制と利活用促進のため、令和6年1月に仮称「秋田県空家総合サポ-

トセンター」が開設予定で、本市も同センターと連携し空家対策を強化していきたい。

◆学校教育におけるICT活用について

質問 タブレット端末の持ち帰り使用について伺う。

答弁 すでに、湯沢西小学校、山田中学校が持ち帰り練習を行っている。今年度は、小学校4年生以上の児童、中学校全生徒が持ち帰りの練習を実施する計画である。

◆学校再編計画について

質問 統合によって廃校を検討している学校施設の延命措置、長寿命化について伺う。

答弁 対象の学校、保護者をはじめ関係者と協議し、その結果を踏まえ、改修に向かうか、統合を選択するのかを一緒に検討していく。



おお やま ごう 豪 議員

湯沢市議会 ユーチューブチャンネル QRコード 一般質問の動画をご覧になれます。

議案審議



可決（同意）された主な議案や補正予算の主な事業などについて紹介します。

人事案件

- 教育委員会委員の任命
後藤 美喜子（再任／愛宕町）
- 固定資産評価員の選任
高橋 保（新任／市民生活部長）

条例の一部改正

- 湯沢市議会議員及び湯沢市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例
公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、所要の改正を行うもの
- 湯沢市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例
今後の選挙執行において、共通投票所制度を導入するにあたり、共通投票所の投票管理者および投票立会人の報酬額を追加するもの

財産の無償譲渡

- 旧岩城児童館
（譲渡先／岩城集落）

除雪機械の購入

- 小型ロータリ除雪車 1・3m級 1台
- ・ 契約金額 2142万8千円
- ・ 契約相手 株式会社湯沢自動車整備工場

湯沢市ゼロカーボンシティ宣言に関する決議案を可決

定例会最終日の6月24日、湯沢市議会は、直面する地球温暖化に歯止めをかけ、環境・経済・社会の持続的な発展を図るため、温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を抑制し、脱炭素社会の実現に向けて取り組むことを決意しました。そのため、2050年までに、湯沢市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指していくことを誓い、「ゼロカーボンシティ宣言」を行う決議案を、全会一致で可決しました。

6月28日には、市、市議会、湯沢商工会議所及びゆざわ小町商工会の4者共同により、ゼロカーボンシティ宣言を行いました。

湯沢市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と見られる異常気象が世界各地で発生しています。湯沢市においても、これまでに経験したことがないような猛暑や豪雨、豪雪などが頻発しており、その対策は喫緊の課題となっています。

2018年のIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、「2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることが必要」とされており、日本では、2020年10月に政府が「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。

このような中、湯沢市においても、先人から受け継がれてきた「ふるさとゆざわ」の自然や文化を未来に生きる子どもたちに、しっかりとつないでいかなければなりません。

私たちは、直面する地球温暖化に歯止めをかけ、環境・経済・社会の持続的な発展を図るため、温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を抑制し、脱炭素社会の実現に向けて取り組む決意をしました。

以上の背景と趣旨をもとに、2050年までに湯沢市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを旨とし、それを実現するための市民生活、事業活動、行政施策などを、市民、事業者、行政が一体となって力強く進めていくことを誓い合い、ここに、「ゼロカーボンシティ宣言」を行います。

2022年 6月 28日

湯沢市長	湯沢市議会議長
佐藤 一夫	渡部 正明
湯沢商工会議所会頭	ゆざわ小町商工会会長
和賀 幸雄	作藤 正明

この内容は、湯沢市役所から複製された使用済みの紙を原料として、乾式プレス製版で複製しました。

令和4年度

一般会計 6億4,370万8千円の増額
 (補正後の予算総額は、291億8,277万7千円になります)

特別会計 4,929万7千円の増額
 (補正後の予算総額は、118億5,127万8千円になります)

◆ **補正予算の主な事業** ◆

▽ **低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業**

(子ども未来課) 4,627万2千円
 コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において、真に生活に困っている方々への支援措置の強化を目的に支給される上記特別給付金を支給するための経費の追加

○ **低所得のひとり親世帯向け給付金給付事業**

2,841万1千円

○ **低所得の子育て世帯（ひとり親以外）給付金給付事業**

1,786万1千円

▽ **住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業**
 (福祉課)

8,042万6千円
 コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」として、令和4年度住民税均等割非課税世帯等へ課税情報を活用した1世帯10万円の給付を行うための経費の追加

▽ **放課後児童健全育成事業**

(子ども未来課) 371万5千円
 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、各放課後児童クラブに非接触型の自動水栓の設置、抗ウイルスコーティングの塗布を実施する費用の追加

▽ **母子保健推進事業**

(子ども未来課) 239万4千円
 不妊治療にかかる治療費等が令和4年4月から保険適用されたが、さらに治療を受けやすくし、出生数の増加につなげるため、不妊治療費の自己負担分を全額助成するための経費

▽ **新型コロナウイルスワクチン接種事業**

(健康対策課) 1億2,089万5千円
 国の方針に基づき、4回目のワクチン接種を実施するために不足する経費の追加

▽ **夢ある園芸産地創造事業**

(農林課) 891万2千円
 経営力の高い経営体育成や複合型生産構造への転換に向けた取り組み強化に要する費用の一部を補助する経費

▽ **6次産業化施設整備支援事業**

(農林課) 241万4千円
 農業経営の多角化や農林畜産物の付加価値の向上、食品衛生法の改正に対応するため、機械の導入や施設整備の経費の一部を補助する経費

▽ **各小学校教育振興費**

(学校教育課) 631万6千円

▽ **各中学校教育振興費**

(学校教育課) 487万2千円
 市内小・中学校における新型コロナウイルス感染症対策経費の追加。

▽ **体育施設改修等事業**

(生涯学習課) 288万2千円
 稲川スキー場ファミリーコースの緩斜面コース(迂回路)新設に係る経費の追加

▽ **物価高騰対策商品券事業**

(総務課) 2億3,079万2千円
 「生活応援商品券2022」を発行する経費の追加

▽ **運送事業者等緊急支援金給付事業**

(商工課) 2,545万4千円
 道路運送事業者等の負担軽減のため、燃料費の一部を支援する経費の追加

▽ **学校給食センター経費**

(学校給食センター) 388万2千円
 物価高騰による食材単価の上昇、調理用食用油高騰分の費用の追加

《各会計補正予算》

会計名		補正予算額
一	一般会計	6億4,370万8千円
特別会計	国民健康保険	△503万円
	後期高齢者医療	418万5千円
	介護保険	931万9千円
	養護老人ホーム愛宕荘	1,026万3千円
	皆瀬更生園	2,723万9千円
	院内財産区	332万1千円

令和4年 第2回定例会 議決結果一覧表

※は賛否が分かれたもの

○提出議案(20件)／6月6日、6月24日上程 6月8日、6月24日議決

▼付託省略（7件）

番 号	件 名	議決結果
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市市税条例等の一部改正について）	承 認
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市手数料条例の一部改正について）	承 認
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について）	承 認
議案第49号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市国民健康保険税条例の一部改正について）	承 認
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度湯沢市一般会計補正予算第13号）	承 認
議案第51号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第52号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	同 意

▼総務財政常任委員会 審査（3件）

番 号	件 名	議決結果
議案第53号	湯沢市議会議員及び湯沢市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第54号	湯沢市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第55号	財産の無償譲渡について（旧岩城児童館）	原案可決

▼産業建設常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
議案第64号	除雪機械の購入について	原案可決

▼予算決算常任委員会 審査（9件）

番 号	件 名	議決結果
議案第56号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第57号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第58号	令和4年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第59号	令和4年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第60号	令和4年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第61号	令和4年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第62号	令和4年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第63号	令和4年度湯沢市院内財産区特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第65号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第4号）	原案可決

○陳情（9件）

▼総務財政常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第14号	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	不 採 択 ※

▼教育民生常任委員会 審査（2件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第12号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	採 択
陳情第15号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求め、国への意見書提出を要請する陳情	採 択

▼産業建設常任委員会 審査（6件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第7号	生活道の整備・改良に関する陳情書	継続審査
陳情第8号	「最低賃金の改善を求める」陳情書	採 択
陳情第9号	最低賃金の改善にあたり、「中小企業・零細企業支援の拡充を求める」陳情書	採 択
陳情第13号	貨物自動車運送事業者への燃料コストの補填措置に関する陳情書	採 択
陳情第16号	市道泉沢酒時線の一部区間への歩道設置に関する陳情書	継続審査
陳情第17号	もみ殻の処理に関する陳情	継続審査

○決議案（1件）

番 号	件 名	議決結果
決議案第2号	湯沢市ゼロカーボンシティ宣言に関する決議	原案可決

○意見書案（5件）

番 号	件 名	議決結果
意見書案第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げを求める意見書	原案可決
意見書案第3号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求める意見書	原案可決
意見書案第4号	最低賃金の改善を求める意見書	原案可決
意見書案第5号	最低賃金の改善にあたり、中小企業・零細企業支援の拡充を求める意見書	原案可決
意見書案第6号	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書	原案可決

賛否一覧表

採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。

議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

会 派 名	湯 和 会 ・ 公 明								政 和 会						湯沢政策研究会				議 決 結 果
	1	2	9	10	11	12	17	18	7	8	13	14	15	16	5	6	3	4	
議席番号																			
議員名	兼子正寛	高橋健	柏原久寿	高橋肇	佐藤愛子	高橋達	渡部正明	佐藤功平	寺田純二	小田嶋秋一	加藤昭嗣	石川隆一	高橋克己	沓澤正雄	藤田健志	大山豪	宮原晃	佐藤勝	
陳情第14号	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	不採択	

令和3年度の政務活動状況をお知らせします

ここでは、会派および会派に属さない議員の主な活動状況とあわせて政務活動費の執行状況について報告します。

会派とは、議会内に結成された、同じ考えを持った議員の集まりのことをいい、湯沢市議会では、2人以上で構成される団体のことを指しています。

◆令和3年4月1日～10月31日

名称	湯和会・公明	政和会	湯粋会
主な活動内容	①広報（会派活動報告チラシ）	①広報（会派活動報告チラシ） ②R3/10/1 ・要望活動（秋田県知事ほか）	①広報（会派活動報告チラシ）

◆令和3年11月1日～令和4年3月31日

名称	政和会
主な活動内容	①R4/3/31 ・研修会（オンライン） テーマ「地域公共交通の今とこれから」

「政務活動費」とは、議員が政策立案、政策提言などを行うための調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付するものです。

本市では、湯沢市議会における会派および会派に属さない議員（会派無所属議員）に対して、議員1人当たり月額10,000円を交付の上限としています。

政務活動費の交付を受けた会派の代表者または会派無所属議員は、当該年度終了後、収入および支出の報告書（収支報告書）を作成し、領収書などの証拠書類を添えて議長に提出しています。

湯沢市議会では、より一層、政務活動費の運用の透明性を高めて、市民に対する説明責任を果たすため、「**完全後払い**」として、収支報告書や領収書などをホームページで公開しています。

令和3年度 湯沢市議会政務活動費執行状況一覧

◆令和3年4月1日～10月31日

(単位：円)

	湯和会・公明	政和会	湯粋会	藤田健志議員	大山豪議員	宮原晃議員	計
交付上限額	620,000	280,000	140,000	60,000	70,000	70,000	1,240,000
交付金	311,168	226,021	72,600	0	0	0	609,789
広報費	311,168	204,581	72,600				588,349
要請・陳情活動費		21,440					21,440
支出合計	311,168	226,021	72,600	0	0	0	609,789

◆令和3年11月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

	湯和会・公明	政和会	湯沢政策研究会	宮原晃議員	佐藤勝議員	計
交付上限額	400,000	300,000	100,000	50,000	50,000	900,000
交付金		113,300				113,300
研修費		113,300				113,300
支出合計	0	113,300	0	0	0	113,300

市ホームページで公開しています。



◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

令和4年2月1日から4月30日までに締結した議員関係私企業との30万円を超える請負契約などの状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆関係私企業との請負契約など（単件）

〈関係する議員〉石川 隆一 〈請負人の氏名〉柴田工事調査株式会社 代表取締役 五十嵐 誠

事業名	請負契約などの内容	請負契約などの金額	発注期日	納入期日など
令和3年度地籍調査事業	雄勝地区地籍調査業務委託	18,480,000円	令和4年3月	令和5年2月
令和3年度地籍調査事業	皆瀬地区地籍調査業務委託	3,795,000円	令和4年3月	令和5年2月
令和3年度地籍調査事業	湯沢地区地籍調査業務委託	10,560,000円	令和4年3月	令和5年2月

議員と
しゃべろう
マチャーク!!

教育民生常任委員会
主催

ゆざわ

ママ・パパサミット

～聞かせてみんなの子育てボイス～

子どもの笑顔がかがやくまち「湯沢市」であるために、市の子育て支援策を確認し、市がこれからの子育てをどう支えていくべきかについて、ワールド・カフェ形式で市民の皆さんと共に考えます。

日時

令和4年 **8月20日** 
10時～正午 (受付9時30分から)

会場

湯沢市役所1F **市民ロビー**

託児所を用意しておりますので、利用を希望される方はお申し込みの際にご記入ください。

募集人員：20名 ※お申し込み多数の場合は選考させていただきます。

対象：市内在住・勤務・在学（高校生以上）のいずれかに該当する方。

募集期間：令和4年8月1日（月）から8月15日（月）まで

申込方法：右の二次元バーコードからお申し込みください。

◎お申し込みに関する問い合わせ先【湯沢市議会事務局TEL73-2168】

その他：①報道機関に対して、当日の撮影を許可する場合があります。

②意見交換会の様子などを写真撮影し、市議会だよりなどに掲載する場合があります。

お申し込みは
こちらから→



5月24日 秋田県トラック協会雄平支部の皆さん
(産業建設常任委員会)



5月31日 湯沢市に移住された皆さん
(総務財政常任委員会)



6月2日 湯沢市社会福祉協議会の皆さん
(教育民生常任委員会)



6月16日 北都銀行湯沢支店明日の湯沢を考える会の皆さん
(産業建設常任委員会)

出張!!
なんでも意見交換会
を開催しました

議会のうごき

4月・5月・6月

- 4月5日 4月期 月イチ👉オンラインミーティング
- 4月8日 広報広聴委員会
- 4月15日 広報広聴委員会
- 4月25日 議会改革推進会議全体会、議会改革推進会議第1回政策検討会、第1回議会改革推進研修会
- 4月28日 5月期 月イチ👉オンラインミーティング
- 5月12日 全国地方議会サミット2022 (オンライン)
- 5月16日 産業建設常任委員会委員協議会
- 5月17日 総務財政常任委員会委員協議会、広報広聴委員会
- 5月23日 全員協議会、議会改革推進会議第2回政策検討会
- 5月24日 出張!!なんでも意見交換会(産業建設常任委員会)、産業建設常任委員会委員協議会、全国温泉所在都市議会議長協議会第51回総会(東京都)
- 5月25日 総務財政常任委員会委員協議会、全国市議会議長会第98回定期総会(東京都)
- 5月30日 議会運営委員会
- 5月31日 出張!!なんでも意見交換会(総務財政常任委員会)
- 6月1日 6月期 月イチ👉オンラインミーティング
- 6月2日 出張!!なんでも意見交換会(教育民生常任委員会)
- 6月6日 本会議 開会(議案上程、提案理由説明)、全員協議会、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 6月8日 本会議(質疑、付託、採決)、予算決算常任委員会、広報広聴委員会
- 6月13日 本会議(一般質問)
- 6月14日 本会議(一般質問)
- 6月16日 予算決算常任委員会(各分科会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、出張!!なんでも意見交換会(産業建設常任委員会)
- 6月17日 第2回議会改革推進研修会、産業建設常任委員会委員協議会
- 6月21日 予算決算常任委員会(全体会)、全員協議会、議会改革推進会議第3回政策検討会
- 6月23日 議会運営委員会
- 6月24日 本会議 閉会(質疑、付託、採決)、予算決算常任委員会、全員協議会、総務財政常任委員会委員協議会
- 6月28日 湯沢市ゼロカーボンシティ共同宣言
- 6月30日 教育民生常任委員会現地視察(湯沢西小学校、湯沢市学校給食センター)

9月定例会の日程(予定)

9月1日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
9月5日	本会議 (議案質疑・付託、請願・陳情付託)
9月7日	本会議 一般質問
9月8日	本会議 一般質問
9月9日	(一般質問 予備日)
9月12日	予算決算常任委員会(全体会:総括質疑)
9月13日	予算決算常任委員会(分科会:決算審査)
9月14日	常任委員会・分科会
9月15日	(常任委員会・分科会 予備日)
9月20日	予算決算常任委員会(全体会)
9月26日	本会議 (採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

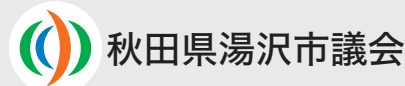
■請願・陳情の締切は8月25日(木)午後5時

■議会傍聴

- 本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

■議会中継

- 本会議の様様を湯沢市議会ユーチューブチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますので、ご覧ください。



ユーチューブチャンネル



議長交際費(4月・5月・6月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	0
寸志		0	0
会費	ゆざわ小町商工会通常総代会兼懇親会 ほか	5	24,000
甲慰	元湯沢市議会議員死去葬儀供花代 ほか	3	40,000
見舞		0	0
賛助	原水爆禁止国民平和行進 被爆者支援、原水爆禁止運動への拠金	1	5,000
接遇		0	0
印刷			
合計		9	69,000

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

委員 高橋 達
委員 小田嶋 秋
委員 寺田 純
委員 佐藤 二
副委員長 佐藤 愛
委員長 藤田 健志
広報広聴委員会

緩やかに減少が続いていた新型コロナウイルスの新たな感染者数が全国的に急増し、警戒が呼びかけられています。今後も日々報道される感染者数を見ながら、感染予防に努める生活が続きそうです。

さて、市議会では今年から「市民の声」に重点を置き、市議会としての政策立案や政策提言に反映させるため、市民と議員が意見交換などを行う「出張!!なんでも意見交換会」、「議員としゃべろう まちトーク!!」を企画し、実施しております。

市民の皆さまとの対話の機会を重ね、議会を身近に感じていただけるように活動してまいります。

(佐藤勝記)

